

環境学習

ニュース News



発行: 茅ヶ崎市環境部環境政策課
電話: 0467-81-7176
Eメール: kankyouseisaku@city.chigasaki.kanagawa.jp

この環境学習ニュースは、子どもたちの環境意識の向上に向けて、学校教員の方々に役立てていただくことを目的に発行しています。右記の二次元バーコードからオンラインでもご覧いただけます。



小中学校の環境への優良な取組紹介 ~C-EMS 外部監査報告~

市は、一事業者として環境への負荷を最小限にする取組を継続するため、茅ヶ崎市独自の環境マネジメントシステム『C-EMS(チームス)』を構築、運用しています。また、C-EMSの有効性を高めるため、毎年、外部監査を実施しています。今年度、訪問して確認させていただいた梅田小学校、浜須賀中学校の優良な取組を紹介します。

梅田小学校

■SDGsの取組 [環境教育]

梅田小学校 SDGsとして8項目を掲げ、様々な取組を行っています。8項目の内の「くじら池の生物を守ろう」では、校内にあるくじら池の整備、「ごみを捨てよう」では、ごみの分別などを行っています。

梅田 SDGsのアイコンは廊下に掲示しています⇒



■運営委員会による不要品回収プロジェクト(FKP) [省資源]

「不要品回収プロジェクト(以下FKP)」は、運営委員会の子どもたちが、読まなくなった本や使わなくなったゲームソフト、CD等の不要品の提供を呼びかけ、ちがさき環境フェアの会場や校内で回収し、リサイクル事業者へ売却して得た売上金を茅ヶ崎市の環境に関する基金に寄付をするプロジェクトです。子どもたちがリユースの仕組みを学び、資源循環システムの大切さを学ぶことを目的としたこのFKPは、平成27年から継続されています。今年度は、事前にポスターや校内放送などで呼びかけを行い、286点の不要品を回収しました。また、売上金の15,775円は「太陽光発電設備普及啓発基金」、「緑のまちづくり基金」に対し寄附しました。

梅田小学校運営委員会の寄付を受けて、市長より感謝状を贈呈しました(市のHP「日めくり」で公開中)⇒



■その他の取組 [省資源・省エネ・環境学習]

- ・廊下の電気の省エネ、手洗い時の節水を呼びかけるポスターを掲示
- ・雨水を使った水やり
- ・体育館の電気をLEDへ交換
- ・エコキャップ回収
- ・テトラパック回収(PTA活動)
- ・紙の使用削減(裏紙の使用、会議はペーパーレス)
- ・ビーチクリーン
- ・給食に出た乳酸菌飲料容器の利活用(2年)



手洗い場に掲示の啓発ポスター



テトラパックの回収箱

浜須賀中学校

■エネルギー使用量削減の取組 [省エネ]

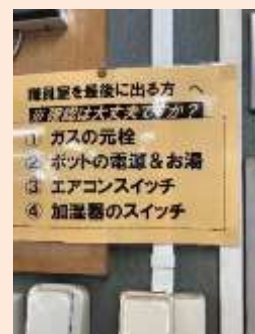
職員室・校長室は、冬はブラインドを上げて日差しが入るようにし、夏はできるかぎり窓を開けて、省エネ活動を行っています。また、電気のスイッチやエアコンのリモコンに、省エネ行動を促すシール、退室時の電気切り忘れ防止の張り紙を貼っています。

■ボランティア活動 [環境学習]

今年度は、花植えボランティアと側溝清掃ボランティアを行いました。

■その他の取組 [省資源]

- ・生徒会で、ペットボトルキャップの回収
- ・制服やジャージのリサイクルバザー
- ・印刷時のトナー節約、裏紙の使用
- ・学校全体で紙の配布物の削減(職員や保護者に配付していたプリントは、ICT活用を進めています。)



省エネ行動を促すシールや掲示物



エコキャップ、制服・ジャージの回収箱

里山はっけん隊！ 第8期の活動報告

里山はっけん隊とは

茅ヶ崎市の北部丘陵は、斜面樹林と低湿地から構成される谷戸（やと）が入り組む複雑な地形で、多様な動植物の生育・生息の場となっています。未来を担う子どもたちが、こうした貴重な自然に親しみ、自然を守っていくことの大切さを認識する機会の提供として、市と（公財）神奈川県公園協会・小田急ビルサービスグループは、市民活動団体「柳谷の自然に学ぶ会」の皆様にご協力をいただき、平成20年度より小学生を対象とした親子参加型イベント「里山はっけん隊！」を実施しています。春夏秋冬の4回を1期として活動します。

■第8期の里山はっけん隊!テーマは

「里山の生きものマップをつくってみよう！」

今期の里山はっけん隊では、冬・春・夏・秋の全4回とも田んぼのあぜを歩き、各季節の田んぼの様子、田んぼにいる生きものを発見しました。田んぼがお米をつくる場所だけではなく、生きものたちにとっても大切な場所であることを学びました。

また、田んぼや湿地周辺での生きもの観察では、いきものコレクションアプリ「BIOME(バイオーム)」を活用し、各隊員が見つけた生きものを写真に撮って投稿し、他の隊員と共有をしました。撮影した写真データをまとめ、生きものマップを作りました。

里山の保全活動では、湿地の生きものを守るため、セイタカアワダチソウなどの外来種除去や水路の手入れを行いました。参加した子どもたちも、力を合わせて積極的に作業していました。

自然と触れ合いながら、生物多様性についても学びました。



各回、生きものマップを作りました



里山はっけん隊! 秋編まとめノート(左)
はっけん隊! 16年間のあゆみ(右)

子ども向け環境学習コンテンツのご紹介

市が運営している地球温暖化対策ポータルサイト「ちがさきエコネット」では、【SDGsキッズクイズ】を公開しており、SDGsの17の目標から、6つの目標について、クイズで楽しみながら学ぶことができます。

クイズ一例

Q 生物多様性とは? (3 択)

- 1 ペットショップにたくさん動物がならぶこと
- 2 いろんな国のカブトムシがお店で買えること
- 3 地球でいろんな種類の動物や植物が生きていること

また、市 HP 内の環境学習支援サイト「ちがさきエコスクール」では、環境学習リンク集を公開しており、自然環境、気候変動、ごみ・資源物等の環境に関する各種情報をご覧頂けるようになっています。

一人でも多くの方に地球温暖化や SDGs の関心を深めていただければと思いますので、ぜひ授業などで活用していただきますようお願いいたします。



←SDGsキッズクイズ
環境学習リンク集→

